

ネットワークハードウェアキー・ライセンス操作手順概要

ネットワークハードウェアキー方式ライセンスは1つのハードウェアキードングルに複数のマルチユーザーライセンスを登録し、LAN上のPC（パソコン端末）で任意にSpectraPLUSを並行使用可能にするライセンス仕様です。同時アクセス可能なPC台数はライセンスご購入時の契約数により制限されます。

プログラムのインストール：

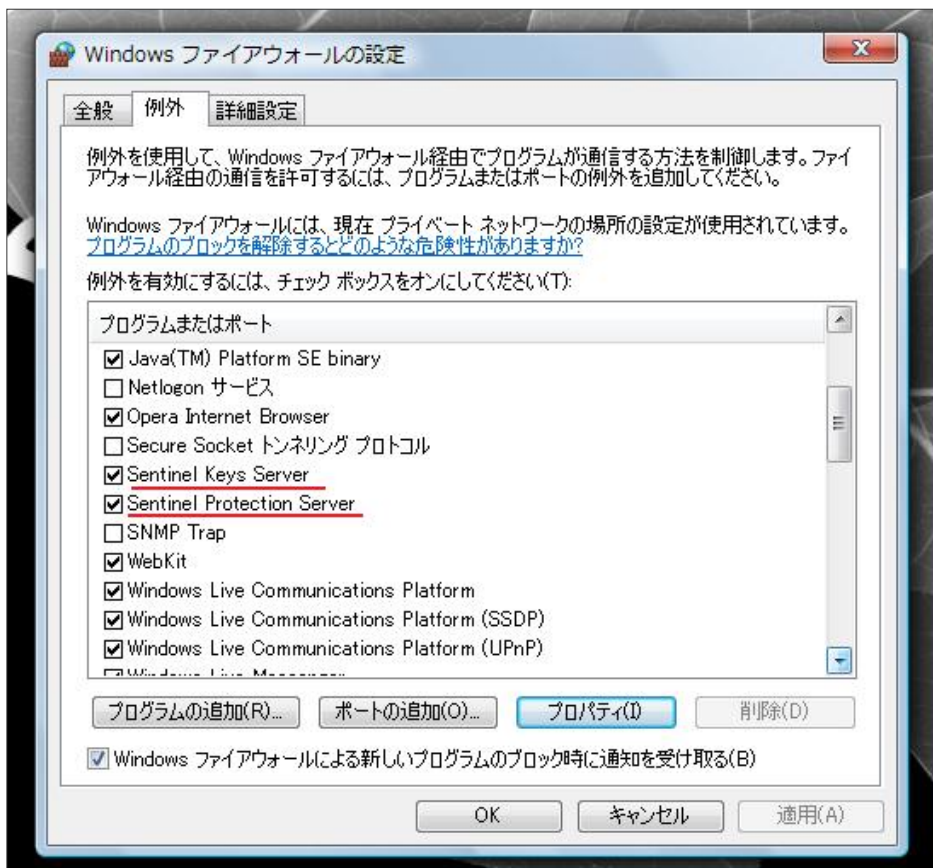
SpectraPLUSを使用するPCは、SpectraPLUS及びハードウェアキー・ドライバーソフトウェアのインストールを完了して下さい。

ハードウェアキーキーの装着：

マルチユーザー・ネットワーク・ハードウェアキーデバイスはLAN上の任意のPCに装着し、当該端末をライセンスサーバとして作動させます。各PCでSpectraPLUSを使用する時は当該サーバが稼働していなければなりません。

ファイアウォール設定：

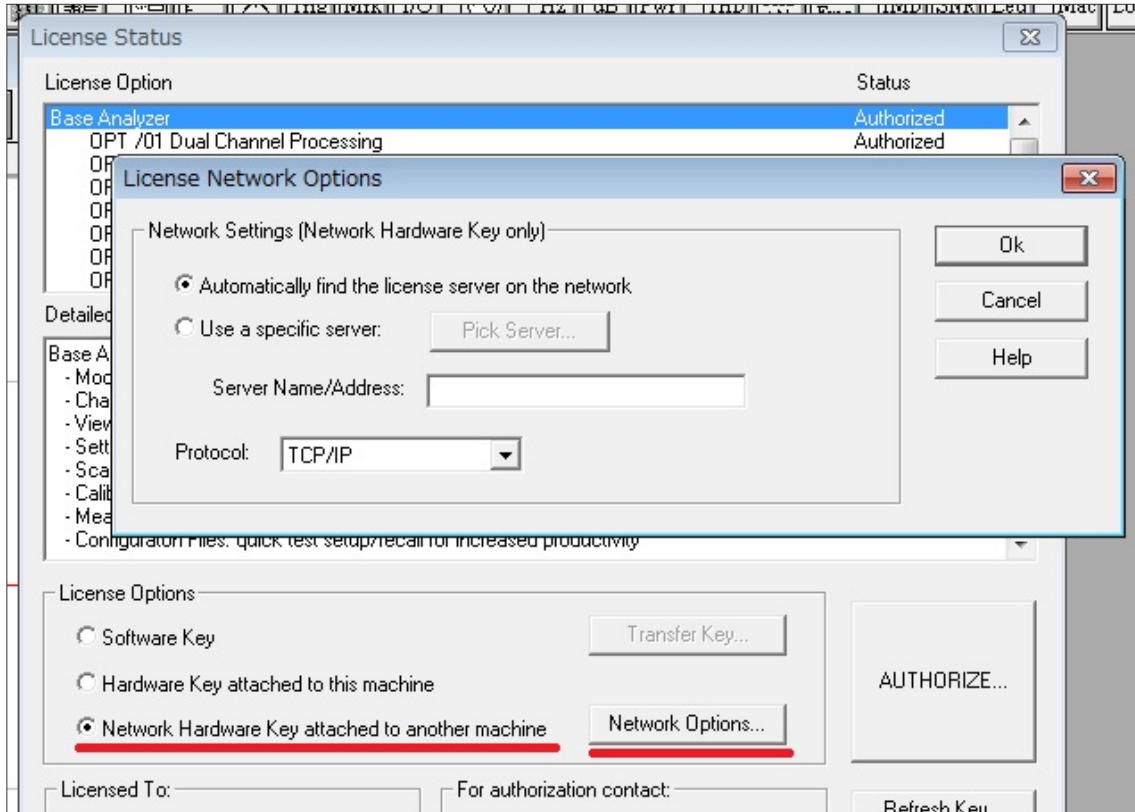
SpectraPLUSを使用する各PCはそのファイアウォール設定に於いて、下図赤線部の「Sentinelサーバ」が制限設定されていないことを確認して下さい。制限されているとライセンスを利用することが出来ません。



*) ファイアウォール設定画面は OS により異なります

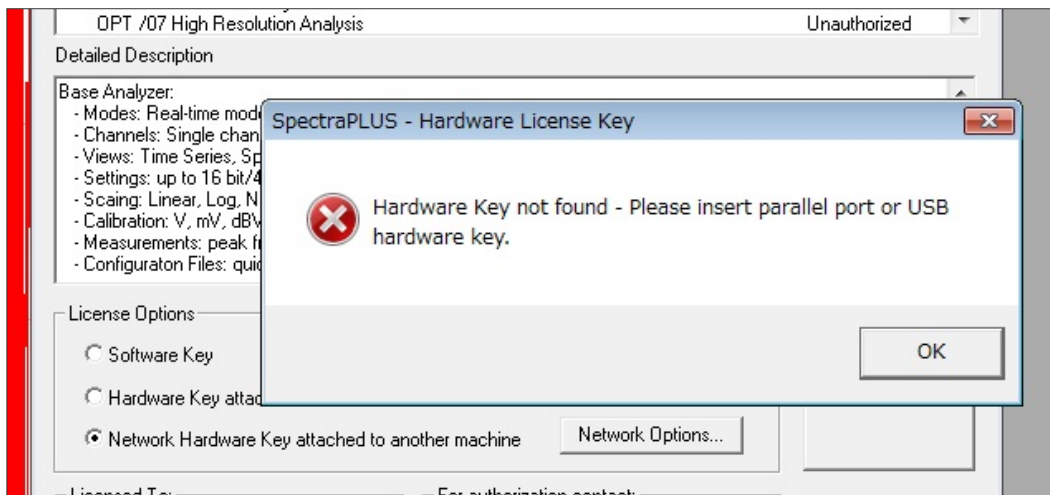
SpectraPLUS のネットワークオプション設定 :

使用する各 PC の License Options を下図赤線部のように設定します。そして、[Network Options] ボタンをクリックして License Network Options ダイアログにアクセスします。通常は「Automatic...」を選択しますが、必要に応じてサーバの IP アドレスを検索、あるいは手動設定します。



「Use a specific server」オプションを選択するとサーバを検索、選択することができます。サーバの IP アドレスを確認する場合はサーバ PC に於いて当該オプションを利用します。

ライセンスを認識すると当該端末の「Status」表示は「Authorized」となります。LAN 環境に問題がなく且つサーバを認識しない場合は License Options を一度「Software Key」に設定し、その後で戻して下さい。操作 PC がライセンスにアクセス不能な場合は下図のような警告を表示します。



以上でマルチユーザー・ハードウェアキーの利用準備は完了です。通常通りご使用下さい。

ライセンス利用制限：

同時アクセス可能なライセンス数を超える台数の PC が同時にサーバにアクセスすると下図の警告を表示します。SpectraPLUS 使用中の PC のライセンスアクセスが終了するとライセンスは自動的にリリースされ、他の PC からのアクセスを受容します。

